



2019年4月開設

広島大学大学院医系科学研究科

生命医療科学プログラム (総合健康科学専攻)

学生募集説明会を開催 (東広島・霞)

広島大学大学院医系科学研究科では、生命医療科学プログラム (総合健康科学専攻) の学生募集説明会を下記のとおり開催します。生命医療科学プログラムに入学をお考えの方、興味のある方などは是非ご参加ください。

Medical Sciences (医学)

Dental Sciences (歯学)

Pharmaceutical Sciences (薬学)

Health Sciences (保健学)



【霞キャンパス】

2018年12月3日 (月) 17:00~18:00

基礎・社会医学棟 (2階) セミナー室2

(霞キャンパスに参加希望の方は事前の参加申込みは不要です。)

【東広島キャンパス】

2018年12月12日 (水) 17:30~18:30

学生プラザ (4階) 多目的室1

(東広島キャンパスに参加希望の方は12月10日(月)までに以下の問合せ先にお申し込みください。)

日時・
場所

内容

医系科学研究科の説明

生命医療科学プログラムの説明 (質疑応答)

対象

生命医療科学プログラムへの進学を考えている方、
関心がある方

【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部 学生支援グループ (大学院担当)

電話: 082-257-5051

E-mail: kasumi-gaku-g@office.hiroshima-u.ac.jp

医系科学研究科の設置

広島大学では、大学院医系科学研究科の設置計画等を文部科学省に提出しておりましたが、平成30年8月20日付で設置報告書が受理され、「大学院医系科学研究科」の設置が認められました。現在の大学院医歯薬保健学研究科を5専攻から2専攻に再編し、2019(平成31)年4月に「大学院医系科学研究科」へ移行します。特色は博士課程前期・後期に「生命医療科学プログラム」を設けたことです。

医系科学研究科の概要

養成する人材

医学・歯学・薬学・保健学の4分野における基盤的研究の深化と分野間の連携・融合を図り、生命医科学の急速な進歩と医療技術の高度化に迅速に対応する先端的な教育研究を推進することにより、従来以上に高度なチーム医療を担うことができる高度専門医療人を育成するとともに、旧来の学問分野の枠組みを超えて、複合領域や新しい領域で活躍でき、「持続可能な発展を導く科学」に貢献できる人材を養成する。

教育研究上の目的

医学・歯学・薬学・保健学における高度な専門的知識と研究力を身に付けさせるとともに、幅広く深い教養と専門領域にとらわれない広い視野を涵養する。また、高度な論理力と課題発見能力ならびにチーム医療の一員として活躍できる行動力や倫理観を育成する。

生命医療科学プログラム(博士課程後期)の3つのポリシー

(1)ディプロマ・ポリシー

以下の能力を身に付け、かつ、所定の単位数を修得し、研究指導を受け、博士論文の審査及び最終試験に合格した学生に、博士(医科学)、博士(歯科学)又は博士(学術)の学位を授与する。

- ① 基礎医学・歯学研究における高度な知識を身に付けている。
- ② 社会における基礎医学、歯学研究の役割を理解している。
- ③ 基礎医学・歯学研究の応用と実践を理解している。
- ④ 教育研究機関において、基礎医学・歯学研究を推進できる高度な能力を身に付けている。
- ⑤ バイオテクノロジー、医療等に関する企業等において研究開発又は医療関係業務に携わるために必要な高度な能力を身に付けている。
- ⑥ 医療機関において、高い研究志向を持ち医療人としての業務を遂行できる。

(2)カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに基づき、以下の方針のもとに教育課程を編成し、実施する。

- ① カリキュラムは、講義、演習・実習、特別研究から構成される。
- ② 基礎医学・歯学科目の履修により、医学、歯学研究における高度な知識を習得する。
- ③ 生命・医療倫理学を含む社会医学・歯学科目の履修により、社会における医学、歯学研究の役割を習得する。
- ④ 臨床医学・歯学科目の履修により、医学・歯学研究の応用と実践を理解する。
- ⑤ 習得した①から③の知識・能力を活用して、教育・研究機関において基礎医学・歯学研究を推進できる高度な能力を習得する。
- ⑥ 修得した①から③の知識・能力を活用して、企業等において研究開発や医療関係業務に携わることができる高度な能力を習得する。

(3)アドミッション・ポリシー

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

- ① 生命医科学、医学・歯学における幅広い知識を身に付けたい人
- ② 生命医科学、医学・歯学において応用的研究に取り組みたい人
- ③ 教育・研究機関において、基礎医学・歯学研究を推進したい人
- ④ バイオテクノロジー、医療等に関する企業等において研究開発又は医療関係業務に携わりたい人
- ⑤ 医療機関において、高い研究志向を持ち医療人としての業務に携わりたい人